

● 外装床タイル (セメント二次製品) 施工方法

適用下地：セメント / コンクリート

1. 下地処理

水の滞留を防ぐため下地に勾配をとり、十分な下地の養生期間を設けてください。下地の養生がなされているか、平滑であるか、ひび割れなどがないか確認してください。ひび割れや不陸があった場合は補修を済ませてください。

上記確認後に接着増強剤（プライマー）をローラーなどで塗布し、表面が乾燥したことを確認してください。

2. 圧着モルタル塗布

施工時や養生時に降雨がある、気温が低い、湿度が高い時、またはこれらが想定される時は施工をしないでください。平滑な下地に外装タイル用の圧着モルタルを塗布してください。白華を防ぐため白華防止剤の使用を検討してください。

推奨商品：NS タイルセメント など

3. 張り付け

仮並べをし、不陸を少なくするように並べ替えながら施工してください。一般的な大判タイルや石材と同じように圧着してください。この際に裏面に空洞ができないようしっかりゴムハンマーなどでたたき押さえをしてください。途中で施工部分の確認をし、不陸の大きい箇所は一度剥がし、製品裏面にもモルタルをつけたりして不陸調整をしながら施工してください。張り付け終了後にも不陸調整がなされているか確認してください。積雪で埋もれてしまうような場所、または地域や水没する場所での使用はしないでください。防水下地（FRP、ウレタンなど）での施工の際は弊社営業部までご相談ください。

4. 目地仕上げ

目地部にモルタル目地を充填します。目地材は製品表面まで充填してください(つまずき防止のため)。表面についた目地汚れは、水を含ませ絞ったスポンジなどで都度拭き取ってください。時間が経つと落としにくくなります。完了後にも点検し、目地が充填しきれていないところは補充してください。

5. 養生

雨、風にあたらないようにシートなどでしっかり養生をしてください。施工後に雨にあたると白華の原因にもなります。養生中は施工部に乗ったり、物を置いたりしないでください。

※最終硬化までには1週間程度の養生が必要です。硬化が終了するまではできるだけ通気を良くするよう心掛けてください。